

平成23年12月22日

manaca（マナカ）とTOICAの乗車券機能の 相互利用サービスを平成24年4月21日（土）に開始します

名古屋市交通局・名古屋鉄道株式会社等の「manaca（マナカ）」、東海旅客鉄道株式会社（以下、JR東海）の「TOICA」による乗車券機能の相互利用サービスを平成24年4月21日（土）に開始します。

ますます便利になる「manaca（マナカ）」、「TOICA」にどうぞご期待ください。

【新たに始める相互利用サービスの概要】

◆ 「manaca（マナカ）」、「TOICA」のいずれか1枚をお持ちいただければ、両方のICサービスエリア内の鉄道・バスを相互にご利用いただけます。

※電子マネー機能の相互利用サービス開始は、平成25年春を予定しています。

◆ 1枚のICカードで名古屋市交通局・名古屋鉄道株式会社・名古屋臨海高速鉄道株式会社・豊橋鉄道株式会社とJR東海との連絡定期券をお買い求めいただけます。

※「マナカ」及び「manaca」は株式会社名古屋交通開発機構及び株式会社エムアイシーの登録商標です。

※「TOICA」は東海旅客鉄道株式会社の登録商標です。

相互利用サービス

平成24年4月21日（土）に相互利用サービスを開始します！

相互利用対象

ICカード名称	鉄道／バス	交通事業者	利用可能駅数 または台数	発行枚数
manaca(マナカ)	鉄道	名古屋市交通局	87駅	195万枚
		名古屋鉄道株式会社	262駅	
		名古屋臨海高速鉄道株式会社(あおなみ線)	11駅	
		豊橋鉄道株式会社	30駅	
	バス	名古屋市交通局	1,012台	
		名古屋ガイドウェイバス株式会社	25台	
名鉄バス株式会社		602台		
TOICA	鉄道	東海旅客鉄道株式会社	148駅	121万枚

※上記数値は、いずれも平成23年11月末現在です。
※「TOICA」は、「Suica」、「ICOCA」、「SUGOCA」との相互利用サービスを実施しています。
※「Suica」は、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
※「ICOCA」は、西日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
※「SUGOCA」は、九州旅客鉄道株式会社の登録商標です。

共通サービス

- 自動改札機での入出場
- 自動券売機等でのチャージ
- バス料金箱での運賃支払い・チャージ
- カード残額を利用した自動券売機での乗車券等の購入
- カードの利用履歴の表示、印字

※お買い物など（電子マネー）の相互利用サービス開始は、平成25年春を予定しています。

※ manaca（マナカ）マイレージポイント・乗継割引は共通サービスに含みません。

manaca (マナカ) ・TOICA相互利用可能エリア



[鉄道]

- 名古屋市交通局
- 名古屋鉄道 ———
- あおなみ線 = = =
- 豊橋鉄道 - - -
- JR東海 ———

[バス]

- 名古屋市交通局：全線
- 名古屋ガイドウェイバス：全線
- 名鉄バス：一部路線※を除く全線
- ※ 高速バス等

IC連絡定期券発売範囲（相互利用範囲とは異なります。）



名古屋市交通局 地下鉄	市バス	●
名古屋鉄道	あおなみ線	———	———
豊橋鉄道（渥美線）		- - - - -	———
JR東海		———	■
連絡定期券の乗換駅			■

IC連絡定期券を発売する組み合わせ	連絡定期券の乗換駅（JR駅名を記載）	発売事業者	
地下鉄—JR東海	名古屋、金山、鶴舞、千種、大曾根、八田	manaca (マナカ)	名古屋市交通局
		TOICA	JR東海
市バス—JR東海	名古屋市内のJR各駅、高蔵寺	manaca (マナカ)	名古屋市交通局
市バス—地下鉄—JR東海	名古屋、金山、鶴舞、千種、大曾根、八田	manaca (マナカ)	名古屋市交通局
名古屋鉄道—JR東海	豊橋、刈谷、金山、名古屋、尾張一宮、岐阜、鶴沼、可児、大曾根、弥富	manaca (マナカ)	名古屋鉄道
		TOICA	JR東海
あおなみ線—JR東海	名古屋	TOICA	JR東海
豊橋鉄道（渥美線）—JR東海	豊橋	TOICA	JR東海

※IC連絡定期券のJR東海区間は、名古屋市交通局発売の場合は豊橋以西（飯田線は含みません）、名古屋鉄道発売の場合は掛川以西、JR東海発売の場合はTOICAエリア全駅です。乗換の多い場合など、一部発売できない乗車経路があります。